

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 26 年 10 月 21 日(火) 19 時 00 分～21 時 45 分
3. 理事総数：8 名
4. 出席者 監事：小金澤賢司
理事：比嘉靖、安里克也、石川丈、桑江良貴、土田真也、田村浩介、山城峻、久貝明人
その他：喜田浩司(訪問リハビリ委員会)
5. 欠席者 理事：比嘉一仁、下里綱

【審議事項】

1) 事務局

1. 会員動向について 【承認】

【入会：11 名】

2. 「地域在住高齢者の認知機能低下予防に関する作業療法士の関与と効果検証」についての担当者の紹介について： 【継続審議】⇒事務局から認知症研究会(琉球リハビリテーション学院 中村千枝氏)へ打診。

2) 田村理事(地域包括ケアシステム推進委員会) 【継続審議】

1. 平成 26 年度老人保健事業推進者等補助金(老人保健健康増進等事業分)

「リハビリテーション専門職の市町村事業への派遣協力体制の整備に関する調査研究事業」研修会派遣について：
⇒事務局から、ちゅうざん病院や大浜第一病院等、日本リハビリテーション病院・施設協会会員の病院へ打診。

2. 生活行為向上マネジメント研修会について 【承認】

⇒平成 27 年 1 月 11 日(日) 講師：谷川真澄(有限会社なるぞ) 会場選定中。

3. 「雇用から考えるまちづくりシンポジウム」における後援依頼について 【承認】

⇒特別後援を承認。2 万円の協力金(今後金額の規定を検討していく。今回は主催の沖縄土まちづくり研究会からの受取証明書を発行予定)。

3) 比嘉副会長(比嘉副会長欠席のため、比嘉会長代読)

1. MTDLP の旗のデザインについて 【作製については承認】

⇒比嘉副会長と田村理事に一任。

【報告事項】

1) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について

異動等なし。

2. 受理文書について

日本作業療法士協会(日本作業療法士協会「特別表彰」表彰候補者の推薦について)、他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(山口、秋田、兵庫、福井、岡山、東京、愛知、長崎、神奈川、石川、島根)、他団体ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(沖縄県薬剤師会、沖縄県脊椎損傷者協会、沖縄県手をつなぐ育成会、沖縄県理学療法士協会、沖縄県精神保健福祉会連合会)、沖縄コンベンションセンター(沖縄コンベンションセンターの利用、パンフレット送付)、一般財団法人全日本ろうあ連盟(第 4 8 回全国ろうあ者たいいく大会 in 沖縄案内)、青年海外協力隊事務局(JICA ボランティア平成 2 6 年度秋募集広報及びポスターの送付)、那覇市医師会(第 1 回那覇市在宅ケアネット市民フォーラムご案内、チラシ、ポスター送付)、国際協力機構(JICA ボランティア平成 2 6 年度秋募集に係る広報協力依頼について)、沖縄県医師連盟(沖縄県知事選挙における仲井眞弘多知事への支援について)、沖縄県歯科衛生士会(「いい歯の日」イベント開催のポスター、ご協力お願い)、沖縄県社会福祉協議会(「介護の日」講演会のご案内について)、沖縄県学童保育連絡協議会(第 2 3 回沖縄県学童保育研究大会への後援のお願い)、沖縄県福祉ネットワーク協会(臨床美術研修会の案内)、沖縄県医師会(H26 年度第 1 回沖縄医療保健連合(なごみ会)幹事会資料送付について)、西日本産業貿易コンベンション協会(「第 1 6 回西日本国際福祉機器展」のご案内)、沖縄県子ども生活福祉部高齢者福祉介護課(認知症キャラバンメイト養成研修の実施について)、高次脳機能障害支援普及事業(高次脳機能障害支援普及事業講習会のご案内)、沖縄県臨床検査技師会(第 49 回日臨技九州支部医学検査学会)

2) 財務部

部長：山城峻

1. 会費について (9月1日～9月30日)

会費収入 50 件 (県士会指定口座への直接納入：5 件、コンビニ納入分：45 件)

2. 会費納入率 (9月末時点)：平成 26 年度：46.1% 平成 25 年度：60.2%

3. 会計打合せ：9月16日 (火)

※会費納入が滞っているため、FAX にて納入推進を促す。会員名簿配布も案として挙がったが、この件については総会での承認が必要。

3) 学術部

部長：石川丈

1. 九州士会長会主催研修会について

企画会議：10月18日(土)13：00～ 長崎市障害福祉センター 5階会議室

テーマ：今後リーダー的な役割を担う方々を対象に地域包括ケアシステム構築に向けて私たちが何を行うべきかを学ぶ (考える) 研修会とする。

※「地域ケア会議」「介護予防・日常生活支援総合事業」「認知症初期集中支援チーム」が地域包括ケアの 3 本柱であるためこれらについてお話できる方に講師を依頼する。一方、地域包括ケアではコミュニケーションにおけるスキルが重要視されるのでコーチングについても引き続き学ぶ機会とする。

日 程：H27 年 2 月 7 日 (土) 8 日 (日)

場 所：(第一候補) 長崎市立図書館 新興善メモリアルホール
(第二候補) 長崎市民会館 大会議室

講 師：2月7日 (土) (候補 1) 村井 千賀氏 (厚生労働省老健局課長補佐)

(候補 2) 高森 聖人氏 (大分県作業療法協会 会長)

佐藤 孝臣氏 (大分県作業療法協会 副会長)

2月8日 (日) 岩崎 氏 (医薬品総合卸 ATOL)

※岩崎氏は了解済み。講師の都合によっては上記日程を調整へ

参加者：80 名前後予定

※研修会当日、士会長会議および事務長会議を同時開催する事になっている。

4) 教育部

部長：土田真也

1. 平成 26 年度 日本作業療法士協会生涯教育制度推進担当者会議報告

日時：平成 26 年 10 月 4 日 (土) 13：30～17：00 5 日 (日) 9：00～12：00

場所：東京都文具共和会館 (東京都台東区柳橋 1-2-10)

※土田は別公務のため、5 日のみの出席でした。

1) 生涯教育制度の現状と生涯教育委員会事業の進捗状況

基礎研修修了者 年間 500 名前後の修了者にて推移。更新者数も伸びてきている。

沖縄の基礎コース終了者数 29 名、会員比率で 4.1%は全国 37 位。

認定作業療法士 年間 60～80 名の増加。取得者は会員の 1.3%。

沖縄の認定作業療法士数 4 名 704 名の会員に対して 0.6%は全国 44 位。専門作業療法士 現在 7 分野、67 名。

2) 基礎研修班報告

基礎研修修了規定細則を制定準備中→基礎研修修了者の情報公開へ。

VOD 配信の医療福祉 e チャンネル用番組を作成済み→各士会に 1 部ずつ。複製不可。教育部で保管。

昨年度：共通研修は 1 講座当たり 1700 名前後の受講。新入会者は 3488 名。広報と受講動機の向上が必要。

3) 認定作業療法士制度班報告

WFOT 認可校への認定 OT 配置義務猶予は平成 27 年 3 月末で終了。

4) 専門作業療法士制度班報告

試験制度と更新制度の導入。読み替え認定者も 2016 年 3 月末までに受験が必要。試験は 67 名の専門 OT 中、49 名は合格済み。

5) ブロック別グループディスカッション

①次年度選択研修開催調整 沖縄→老年期障害

②研修・講義の質を保つために

6) 協会関連事業報告

①生活行為向上マネジメント

② 47 都道府県委員会 (仮)

7) 生涯教育受講登録システムについて

登録については運用開始。今後受講記録を手帳管理から WEB 管理へ移行していく予定。

受講登録も IC カード利用に移行予定 (平成 28 年度にシステム導入予定：昨年度計画よりも 1 年度遅延=OT 協会のデータベース全体の整合性をとる必要が生じたとのこと)。

- 8) 会議を受けて沖縄士会としての課題
- ①各種研修受講者の会員番号管理
 - ②認定 OT のための事例 3 例中 2 例までの読み替え
→ISSN 登録雑誌であれば学会誌でも構わない（県学会は第 11 回から対象）。
→周知を。
 - ③基礎研修の「事例報告」の読み替え
→読み替え者も「事例報告」修了として WEB システムへの読み替え登録が必要
→手帳対応時に記録が必要。
 - ④基礎研修修了者、認定作業療法士をめざす会員の増加

2. 現職者選択研修（精神障害）：12月14日

3. 事例検討会②：1月25日

4. OT 協会認定作業療法士取得研修 共通「管理運営」：1月31日・2月1日

5) 事業部(下里理事欠席のため、比嘉会長代読)

理事：下里綱

1. OT フェアについて

- ・9月28日(日)にサンエー西原シティにて開催。
- ・事業部員11名と当日お手伝いして頂いた士会員7名、合計18名のスタッフで運営した。来場者は約250名。スタッフの皆さんのお蔭で準備・運営と滞りなく無事に終了することができた。
- ・10月17日(金)に事業部ミーティングを開き、振り返り、課題、成果について話し合った⇒後日、議事録を提出。

6) 広報部

理事：田村浩介

広報部用パソコンを購入し、中村副部長が管理している。

7) 福利厚生部

部長：桑江良貴

1. 県学会託児申し込み状況について

10/20 現在 2 会員 合計 4 名の申し込み。託児依頼先をゆいキッズ那覇に依頼。

8) 渉外部

部長：安里克也

1. ふれあいコンサートについて：9/17 サンエー経塚シティにて 沖福連主催。

2. こころの芸術・文化 フェスティバルについて：

11/11(火)～16(日)。沖縄県博物館・美術館にて開催。10/2(木)運営委員会参加。

9) 保険部(比嘉副会長欠席のため、比嘉会長代読)

理事：比嘉一仁

特になし。

10) 比嘉会長

1. IT レンタル事業研修会について（9月13、14日：沖縄総合福祉センター）

2. 沖縄県医療保健連合「なごみ会」について（10月6日：ハーバービューホテル）

来年度の県民健康フェアを、平成27年8月8～9日 or 29～30日 で検討中。

3. リハ工学カンファレンス実行委員会について

比嘉会長が会場係として関わっている。

4. 沖縄県在宅医療連携推進委員会について（10月16日：ロワジールホテル）

地域ケア会議研修会の広報も行ってきた。

5. 臨床実習指導者研修会（九州支部）

会員2名を派遣済み。伝達方法を検討中。

6. 災害時におけるこころのケア活動マニュアルについて

沖縄県からの発行。実績があるが、OT の名称が使われていない。

11) その他

1. 第12回沖縄県作業療法学会について

学会担当理事：石川丈

演題応募数：29題。事前申し込み件数：114名(10月21日現在)。

10月22日(水)に座長やシンポジストと最終打ち合わせを行っていく。

※学会終了後、座嘉比様と比嘉様を招いて懇親会を行う予定。理事で参加可能な方はご連絡頂けると助かります。
開会式にて山根 OT 協会副会長の挨拶を予定。

2. 法人移行準備委員会

法人移行準備委員会：石川丈

設立登記後の財産確定申請書類提出後、書類審査中ということの回答がありましたが、その後担当者からの連絡はない。法人移行インフォメーションでの申請書類進捗状況などを含めて確認進める。県担当者にはメールで確認する。

3. 地域包括ケアシステム推進委員会

地域包括ケアシステム推進委員会：田村浩介

①地域包括ケアシステム推進委員報告書について

今後、理事で報告書を確認後、加筆修正を重ね、理事の承認を持って、ホームページへ掲載する。

②コーチング研修会について

講師：島袋十史樹氏(プラスコミュニケーションズ代表)

開催日時：平成26年12月21日(日) 14:00~17:00

会場：天久ヒルトップ 『地域交流室』(那覇市天久1126 天久台病院敷地内)

対象：(一社)沖縄県作業療法士会 会員

参加費：無料

定員：50名

4. 訪問リハビリ委員会

訪問リハビリ委員長：喜田浩司

①地域ブロック制の概要と平成26年度訪問リハビリテーション実務者研修会について